

JDDW2018 KOBE が終わり、日増しに木々の秋色が濃くなってきており、雪の便りも聞かれる季節となってきた。今回は、2019 年幕明けの特集として、消化管の血流障害が原因で発生する疾患について企画した。日常の内視鏡検査では、潰瘍性大腸炎やクローン病など IBD 以外の炎症性腸疾患のなかでは、比較的遭遇する頻度の高い疾患である。筆者が内視鏡検査を始めた 40 年ほど前のころであるが、突発する腹痛と数時間後に起こる血便が特徴的で、しかもその発生時期の多くは夜間や早朝であり、緊急検査とはいえ日中に内視鏡検査を行うことが多かったが、検査を施行すると下行結腸を主体に区域性に縦走潰瘍が 2~3 条みられ、特徴的な所見を有し、新米の内視鏡医でも診断可能であった。また、1 週間も経過するとその所見が消失し正常粘膜に復する、いわゆる一過性型虚血性大腸炎の典型例に遭遇する機会が多くあった。血流障害が原因となる疾患は、診断や治療に緊急性を要するものが多く、早期診断が重要である。一方で時間を経過すると狭窄をきたし QOL を損なうものも含まれている。同じ血流障害を原因とする疾患の臨床像は多彩である。病態は虚血によるが、動脈に起因するもの、静脈を主体とするもの、血管炎に起因するもの、全身疾患に伴うもの、物理的なもの、放射線などさまざまなものである。これらの疾患に精通した各専門の経験豊富な先生方に執筆を依頼したところご多忙にもかかわらず快く引き受けていただき、疾患の病態や臨床像、治療を含めて執筆していただいたことに感謝申し上げるとともに、今回の企画が日常診療の指針となれば幸いである。

(五十嵐正広)

臨牀 消化器内科® Vol. 34 No. 1

©2018 年 12 月 20 日発行

定価(本体 3,000 円 + 税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2018. Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791